

社会福祉法人大和善隣館
幼保連携型認定こども園
蓮代寺こども園



http://www.rendaiji-kodomoen.com

紫陽花のつぼみが膨らみ始め、開花が待ち遠しい季節となりました。地域の皆様には日頃より、蓮代寺こども園の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

新年度に入り2か月、子どもたちは、新しいクラスや保育者にもすっかり慣れて、笑顔で登園しています。晴れた日には、近くの農道を散歩したり、園庭遊具で遊んだり、園庭のトラックを駆け回ったりして元気いっぱいです。年長児は雲梯遊びに夢中で、手にまめを作りながら挑戦しています。時には頑張りすぎてまめを潰してしまい痛がっていますが、看護師に手当をしてもらおうとまた園庭に駆け出しています。また、園庭の隅っこに数人が輪になってしゃがみ、アリやダンゴムシなどの小さな虫を見つけて覗き込んでいる未満児さんの姿もあります。恐る恐るの子もいますが、いろいろなものに興味津々です。

5月8日より、新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられ、子どもたちの生活も少しずつ変わり始めています。基本的な感染予防対策はしっかりと継続しながらも、子どもたちの活動や行事の在り方を見直していくこととなります。“きらきらぼし”はじめ、お休みしていた地域の皆様との交流活動も徐々に再開していきたいと思っています。様々な活動を通して地域の皆様もこども園も安心して交流を深めていけるような、本当の収束を望んでいます。そして、地域に開かれた身近な教育・保育施設として多くの方に利用していただき、保護者の皆様、地域の皆様と共に子どもたちの成長を見守っていききたいと思います。(園長)

蓮代寺こども園の教育・保育方針 【三つのゼン】

アンゼン 安全・シゼン 自然・セキゼン 積善

安全

◎安全への心くばりを…すべての子どもが「安全」にすごせる心くばりを行ないます。
・子どもたちが、健康・安全で情緒の安定した生活ができるよう努めます。
・生活や遊びの中で、子どもたちに自らの身を守る安全意識を培います。

自然

◎自然に学ぶところを…すべての子どもに「自然」の大切さを気づかせていきます。
・子どもたちに本物の自然にできるだけ触れさせ、深い感動と豊かな感性を育みます。
・子ども一人一人の個性も「自然」として捉え、自分らしく主体的・意欲的に活動できるよう支えます。

積善

◎積善への意欲づけを…すべての子どもの「積善」への努力を認めていきます。
・のびのびとした園生活の中で、善悪の判断やまもりを守る大切さなど道徳性の芽生えを育みます。
・善き行いを積み重ねる努力を認め、心の育ちを支えます。



社会福祉法人大和善隣館はSDG's宣言をします



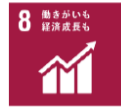
1. 園児への教育や保護者への子育て支援並びに児童の健全育成と保護者支援に取り組んでいます。



2. 女性が活躍するための教育や人材育成の機会を提供し女性のエンパワーメントを推進します。



3. 太陽光発電活用等を通じてCO₂排出の削減に努めます。



4. 仕事と家庭の両立、および意欲的、継続的に働くことのできる職場環境の実現を推進します。



5. 安全で快適な施設整備、防災教育、地域連携等により園児・児童の安全の確保を推進します。



6. ITCを活用したペーパーレス化及び食品ロスの削減を推進します。

未満児園庭でいっぱい遊んでいるよ!

蓮代寺こども園には広い園庭のほかに、0,1,2歳児専用の園庭があります。そこは全面芝生に覆われていて、各クラスからポーチを経て直接出ることができます。子どもたちは、「今日も外で遊びたい」と毎日心待ちにしています。

まずはポーチに出ると、自分の靴を出してきて「早く遊びたい!」と懸命にズックを履こうとする姿が見られます。裸足で芝の感触を感じながら遊ぶこともあります。子どもたちは虫を見つけたり、走っていく車に手を振ったり、ボール遊びやシャボン玉を楽しんでいます。時にはポーチにシートを敷きジュースを飲むこともあります。



シャボン玉
まてまて

未満児園庭に動物の遊具が仲間入りしました!

いぬとねこの遊具は、柔らかくソフトな感触で弾力があり、1,2歳児でも簡単にまたがって乗れる高さです。友だちと一緒に乗って体を弾ませて遊んでいます。また、その滑り台は、いつも列ができるほどの人気です。遊びながら順番を守ることの大切さに気づいていきます。



遊具に乗るばかりでなく、時には「ごはんあげる」と動物に草などを食べさせている可愛い姿も見られます。

体を支えながら階段を登ることやバランスを取りながら滑ることが遊びの中で身につけていきます。何といても、鼻先から緩やかにカーブした斜面を滑り降りるときの面白さが、そうさん滑り台の魅力です。

子育て支援室 きらきらぼしに遊びに来てね

マイ保育園登録の方を対象に未就園児の親子の広場を行っています。まだ登録がお済でない方は、ぜひ一度ご連絡ください。0761-46-6997(担当:宮越)

開催日は、毎週月・水ですが、都合により行えない日もありますので、事前にホームページを見ていただくか、電話での問い合わせをお願いします。

一緒に遊ぼうね



こどものつばやき

思わず気持ちがほんわかする子どもたちの面白くてあったかいつばやきをご紹介します。

- ・園庭のこいのぼりが、風でロープに引っかかっているのを見て
A子:「こいのぼり困っとる」 (2歳児)
- ・春のお花見会でたくさんの桜を見て歩いてると
B子:「桜きれいやし、ずーっと春がいいなあ〜」 (4歳児)

動画公開のご案内

「突撃隣の園ごはん」という企画で、園の給食に関する動画がYouTubeで配信されています。ランチルームの様子や給食職員の思いなどを知っていただくと嬉しく思います。URLやQRコードから簡単にご覧いただけます。

<https://youtu.be/8dpXS0HIT0s>



東山産のたけのこに触れたよ

ゆり組とひまわり組が、たけのこの皮むきをしました。あぐりから届いたたけのこには『東山産 色白美人』と書いてありました。地元のたけのこに触れた子どもたちは「お家でも食べたよ」とロクに言っていました。子どもたちは形をじっくりと眺めたり、皮の手触りやおいを嗅いだりしてから皮むきをしていました。給食の先生がたけのこを包丁で縦に切って見せてくれました。断面を見たゆり組の子どもたちは「お部屋がいっぱいある」と面白がっていました。



毛が生えているんだね

また保育室には、たけのこに関する絵本があり、子どもたちはどんどん伸びていくたけのこの生長に関心をもっていました。そこで130cmくらいに伸びたたけのこ(根っこ付き)を観察してみることにしました。



「たけのこは、こんなにいっぱい根っこが生えているんだね」

「こんなに長くても茶色だね。どこまで伸びたら緑色に変わるのかな?」



地産地消の給食

たけのこは含め煮やたけのこごはんにしておいしくいただきました。

給食メニュー紹介

キャベツのツナ和え



- 作り方
- ① シーチキンの油をきっておく。
② スイートコーン缶の水気をきっておく。
③ キャベツ、人参は千切りにし茹でる。さっと火が通ったらざるにあげ、粗熱をとる。粗熱がとれたらしぼる。
④ きゅうりは輪切りにし、塩をふり水気をしぼる。
⑤ ボウルに①と②と④ときゅうりを入れ、Aの調味料を入れ和える。
- 材料(4人分)
- まぐろシーチキン 30g
 - キャベツ 1/4個
 - 人参 1/3本
 - きゅうり 1/2本
 - スイートコーン缶 15g
- A
- しょうゆ 大さじ1
 - 酢 大さじ1
 - 砂糖 小さじ1/2
 - ごま油 小さじ1/2

